

JR西日本 News Release

べるもんた「キャラクターストーリー」受賞作品が決定！

平成 28 年 5 月 25 日

西日本旅客鉄道株式会社

金 沢 支 社

昨年 10 月より城端線・氷見線で運行している観光列車「ベル・モンターニュ・エ・メール（愛称：べるもんた）」の魅力を発信するナビゲーターとして、列車名にちなんだキャラクターを制作し、ストーリーを募集しました。この度、受賞作品が決定いたしましたのでお知らせいたします。

1. 募集期間

平成 28 年 2 月 1 日（月）～平成 28 年 3 月 13 日（日）

2. 応募数

総数 70 件（郵送 34 件 メール 36 件）

3. 受賞作品

(1) 最優秀賞

タイトル「ベルと魔法の展覧列車」

作者：翁 千尋さん（東京都）

キャラクタープロフィール



ベル

時空を越える能力を持つ猫。地球から遠く離れた惑星ミネットで画廊をしている。おしゃれが大好き。明るく陽気な性格



モンターニュ王子

山の王国に暮らす妖精の王子様。引っ込み思案な性格。花や昆虫、鳥、動物、人間たちの生活を観察するのが好き



エ・メール姫

海の王国に暮らす妖精のお姫様。

おてんばで元気いっぱい。瞳はいつも好奇心できらきら輝いている。海の外の世界に憧れている

猫の惑星ミネットの画商ベルは、ある日、皇帝から「宇宙一の展覧会」の開催を命じられる。さっそく相棒の整備にかかるベル。相棒とは、車窓風景を絵画に変える力を持った魔法の列車だ。

宇宙一の絵を求めて銀河を旅するベルは、地球の富山湾で海の妖精工・メール姫と出会う。「この海に素敵な風景はないかにか」

「海なんてつまらないわ」

好奇心旺盛な姫は海より未知の山野に憧れを抱いていた。二人は一緒に山野を巡り、そこで山の妖精モンターニュ王子と出会う。

「この山野に好きな場所はあるかにか」

「あるよ。けど、二人が気に入るかどうか」

王子は不安がりながら井波や高岡の町を案内する。すると二人は大喜び。王子は誇らしさでいっぱいになる。

一方、姫は「海なんてつまらない」と言った自分を恥じ、海のことをちゃんと知りたいと願うように。海へ向かう列車。やがて車窓に、立山連峰を背にした雨晴海岸の絶景が。姫は外から見てはじめて海の美しさを知るのだった。

さて、ベルはといえば大慌て。富山にすっかり魅了され、離れがたくなってしまったのだ。そんなベルに姫と王子は「この列車を宇宙一の展覧会場にしては」と提案。車窓を生きた絵画として楽しんでもらおうというのだ。

こうして宇宙一の展覧列車ベル・モンターニュ・エ・メールが誕生した。

(2) 優秀賞

タイトル「山の王子様と海のお姫様」

作者：津田 久馬さん（石川県）

タイトル「べるもんたに乗らーれ」

作者：山下 幸恵さん（石川県）

タイトル「ベル・モンターニュ・エ・メール伝説」

作者：非公開

4. 副賞内容

【最優秀賞】 10万円分の旅行券＋北陸新幹線万年筆（非売品）

【優秀賞】 北陸新幹線万年筆（非売品）

最優秀作品は、JR おでかけネット「城端線・氷見線観光列車 ベル・モンターニュ・エ・メール～べるもんた～」 (<https://www.jr-odekake.net/navi/kankou/berumonta/story/>) にてご覧いただけます。